

第22回 乙女高原フォーラム



2025年1月26日(日)

午後1時 ~ 3時30分

夢わーく山梨 (地図裏面)

参加費 無料 申込み 不要



【テーマ】

さく かこ
柵で囲って10周年
もど
～虫も戻ってきた乙女高原～

2010年、乙女高原に小さな柵を設置しました。柵の中はきれいな花が咲いているのに外はススキばかり。そこで、植物の茎を途中で切る実験をしました。虫媒花^{※1}の多くは枯れたのに、ススキはほとんど影響ありません。これは「虫媒花はシカに食べられるとダメージを受けるが、ススキは大丈夫」なことを示唆しています。この頃、乙女高原がススキ原になってしまったのは、シカが原因だったかもしれません。

2015年、草原を囲う広い柵を設置しました。訪花昆虫^{※2}調査を行ったところ、柵ができる前の10倍もの数が記録されました。柵設置によって植物が戻っただけでなく、昆虫も戻ってきたということです。私たちは調査を通して、生物多様性^{※3}やその再生を実感することができました。

フォーラムでは、これら乙女高原の市民科学調査にいつも温かいアドバイスをいただいていた高槻成紀さんに、調査の成果から裏話に至るまで存分に語っていただきます。

※1 昆虫に受粉してもらう花 ※2 花を訪れる昆虫。多くは花粉を媒介する

※3 生きものたちの豊かな個性とつながりのこと

今回のスペシャルゲスト

高槻 成紀さん



たかつき せいきさん。東北大学、東京大学、麻布大学で研究教育をした。生き物のつながりに興味があり、シカと植物、タヌキと果実、フクロウの食べ物などを調べており、2010年からは乙女高原の動植物調査に関してアドバイスしている。地元の玉川上水の保全活動にも取り組む。著書に「野生動物と共存できるか」「動物を守りたい君へ」「都市のくらしと野生動物の未来」(岩波ジュニア新書)、「唱歌『ふるさと』の生態学」「シカ問題を考える」(ヤマケイ新書)など。

主催：乙女高原ファンクラブ・山梨市・山梨県

フォーラム会場へのアクセス



夢わーく山梨(3F 大集会室)

山梨市上神内川 1348
TEL 0553-22-3111
万力大橋の東。市民会館川向い。
JR 山梨市駅より徒歩 6 分

乙女高原ファンクラブにご参画を

乙女高原の草原は、人の手によって保たれてきた自然です。終戦までは地元集落の草刈り場として、戦後はスキー場(※)として管理するために「草刈り」が続けられてきました。放っておけば森になってしまうところを、人が手を加えることによって草原の状態を保ち、結果的に豊かな生物多様性を保ってきました。

ところが、2000年3月、スキー場の閉鎖にともなって草刈りも行われなくなってしまいました。このままではせっかくの美しい草原が失われてしまうと、市民・行政が協働し、ボランティアを募って、草刈りを継続することになりました。

乙女高原ファンクラブは、この「人と自然のいい関係」を将来に渡って守っていかうと設立されました。どなたでも会員になれます。入会無料。年会費もありません。多くの方々からのご寄付や助成金等によって運営されています。

2024年10月現在、入会者は907人。あなたも乙女高原の自然を次の世代に譲り渡す活動の輪に入りませんか？ お名前、住所、できればメールアドレスを下記事務局までお知らせください。

※県内初のスキー大会開催可能スキー場。1951年オープン

「乙女高原フォーラム」とは

乙女高原の自然を次の世代に譲り渡すために、自然に親しむ達人・自然を知る達人・自然を守る達人から自然とつきあう極意を教えてください。山梨県・山梨市・乙女高原ファンクラブが協働で開催しています。

フォーラムのスペシャル・ゲストの皆様 (2002-2024)

西丸震哉さん、今井信五さん、高橋佳孝さん、国武陽子さん、北垣憲仁さん、南 正人さん、近藤記巳子さん、星野義延さん、吉田 洋さん、長池卓男さん、高槻成紀さん、槐 真史さん、多田多恵子さん、足立高行さん、いがりまさしさん、勝山輝男さん、藤井久子さん、須賀 丈さん、鷲谷いづみさん、岩科 司さん

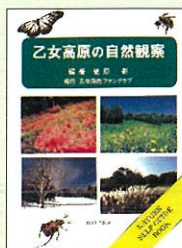
ユーチューブでの動画配信について

- ・フォーラムの様子は地元のケーブルテレビ局である山梨CATVにより収録され、後日、放映されます。
- ・放映後日、期間限定でユーチューブにより無料配信される予定です。山梨CATV様のご配慮です。
- ・動画配信期間・アドレスは、追って乙女高原ファンクラブのホームページや乙女高原メールマガジン等でお知らせします。

出版物

乙女高原散策のおともに『乙女高原の自然観察』(A5判30頁)乙女高原での案内活動の内容をコンパクトにまとめた。オールカラー。頒価 300 円

乙女高原とファンクラブ 11年間の集大成『乙女高原大百科』(A5判602頁)乙女高原メールマガジン創刊準備号(2000)~268号(2012)を編集。一部カラー。頒価 2,000 円



【新刊!】乙女高原案内人養成講座テキスト『伝えることで守る乙女高原の自然』(A4判270頁)乙女高原を案内する教科書。モノクロ。頒価 1,500 円



乙女高原フィールドガイドシリーズ

A3判両面カラー。折りたたんでポケットに入る大きさに希望される方には、当日、受付にてお譲りします。



乙女高原の自然を、みんなで守ろう!

乙女高原ファンクラブ

〒404-0013 山梨市牧丘町窪平 1110-3
TEL090-7246-8625 FAX 0553-35-3682
Email otomefc@fruits.jp
URL http://fruits.jp/~otomefc/



ゆうちょ銀行 店番 0 2 9 当座預金 0071093
郵便振替 00220-8-71093 乙女高原ファンクラブ